

## トヨタ紡織九州4枚目のプレーオフ切符獲得

### ~第30回日本ハンドボールリーグ第22週~

日本ハンドボールリーグ第22週は、世界選手権予選を兼ねたアジア選手権のためのブレイク期間が明けた男子の戦いも再開。2月25日、26日の両日、男子3試合、女子2試合が行われ、男子はレギュラーシーズンの全順位が確定。トヨタ紡織九州が4チーム目のプレーオフ進出を決めた。

25日、愛知での大同特殊鋼と湧永製薬の対戦は、ともにプレーオフ進出を決めているチーム同士の激突。ホームの大同は、強固な5:1DFをベースに、GK・荻田もファインセーブを連発。マイボールをきっちりと速攻に結びつけ、前半を16-8とダブルスコアで引き離して前半を折り返した。後半、湧永も東、古家らを軸に反撃を試みたが、大同は終始安定した試合運びを披露。15勝目をマークし、首位を争う大崎電気との直接対決を2勝1敗と勝ち越していることで、最終戦を残してレギュラーシーズン1位を決めた。

三重では、かすかにプレーオフ出場権獲得の可能性を残していたホンダが大崎電気に挑戦。6連覇を含め、8年連続でのプレーオフ出場と主役を張り続けてきたホンダの意地、底力に注目が集まつたが、開始2分、2-1とリードを奪ったところから、10分間沈黙。その間、8連続失点で受けたダメージが重くのしかかった。ホンダは巻き返しを図った後半、加藤、谷口らでアップテンポに仕掛けたものの、要所でのミスを大崎も見逃さず、宮崎、太田らで着実に加点。さらにリードを広げた大崎が、ホンダに引導を渡し、この結果、トヨタ紡織九州の4位が確定。初のプレーオフ進出を果たした。

翌26日、熊本でのホンダ熊本 - トヨタ車体戦は、今シーズン初勝利に燃えるホンダ熊本が先行。それでも、地力に優るトヨタ車体は、新加入の門山らの活躍で逆転に成功。後半にも退場などでホンダ熊本に流れが傾きかける場面があったが、これを活かしきれず、トヨタ車体が4勝目をマークした。

男子は最終週を待たずに、レギュラーシーズンの順位が確定（1位・大同特殊鋼以下、大崎電気、湧永製薬、トヨタ紡織九州、ホンダ、トヨタ車体、ホンダ熊本の順）。3月18日、プレーオフ準決勝の対戦カードは、大同特殊鋼 - トヨタ紡織九州、大崎電気 - 湧永製薬と決まった。

レギュラーシーズン1・2位争いが焦点となった女子は、25日、広島で広島メイプルレッズがHC名古屋のチャレンジを受けた。初勝利を目標に思い切って仕掛けてくる名古屋の攻守を巧みにかわしたメイプルレッズは、守護神・浅井の堅守でガッチリと守りを固め、青戸らの連続得点で難なく主導権をつかみ、前半を26-5と大量リード。名古屋は後半、得点ペースを上げるのが精一杯で、近づく本番に向け、女王の充実ぶりが光る一戦となった。

26日、熊本ではプレーオフでも対戦の可能性があるオムロンとソニーセミコンダクタ九州が激突。活発な点の取り合いとなった前半は、大黒柱・田中を中心とした2度の4連取とGK・飛田の好守が光ったソニーが19-17と2点リードしての折り返し。後半も僅差での競り合いかと思いきや、今度はオムロンが2度の4連取で力強く主導権を奪い返した。後半9分、ソニー・田中のこの試合5点目のゴールは、通算900点となるメモリアルゴール。それでも、勢いを取り戻すまでには至らず、GK・勝田の活躍などでさらに勢いづいたオムロンの独壇場に。次週のメイプルレッズとオムロンの直接対決でレギュラーシーズン1位が決まる。



今週から男子の戦いも再開。  
写真はトヨタ車体・崎前

### 第23週の日程

#### [ 1 部 ]

3月4日(土)三重・鈴鹿市体育館(近鉄線白子駅徒歩20分)	14:00~(男)ホンダ×大同特殊鋼
広島・東区スポーツセンター(アストラムライン線牛田駅徒歩2分)	13:00~(女)メイプルレッズ×オムロン
3月5日(日)石川・小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	14:40~(男)湧永製薬×大崎電気
佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅車10分)	13:00~(女)北国銀行×ソニー
	13:00~(男)トヨタ紡織九州×トヨタ車体

2月25日(土) 男子1部 愛知・中村スポーツセンター			
大同特殊鋼	29 (16 - 8 15勝0分2敗)	21 湧永製薬	11勝1分5敗
<1/1> K 萩 田	浜 本 1/ 1 0/1	4/ 5 豊 田	中 谷 0/ 0
4/ 5 松 林	山 中 1/ 3	0/ 1 加 藤	鶴 見 1/ 4
3/ 5 末 松	福 田 0/ 0	1/1 0/ 3 前 田	柳 本 0/ 0
0/ 1 中 谷	吉 田 1/ 1	3/ 5 中 川	瀬 瀬 1/ 2
1/ 1 市 原	小 数 1/ 6	3/ 3 佐 藤	横 地 3/ 8
4/10 武 田	東 長 濱 1/ 6	2/ 2 永 島	加 藤 1/ 8 2/3
0/ 2 県 中	東 6/13	3/ 8 若 本	長 村 1/ 1
0/ 1 大 田	坪 根 K <1/3>	1/2 2/ 2 森 本	谷 口 7/15
5/13 李 才 佑	小 沢 2/ 7 0/1	10/13 太 田	野 鳴 0/ 3
<1/1> K 高 木	武 藤 0/ 0	K 濱 口	阿 部 3/ 4
1/ 5 山 本	杉 山 1/ 1	2/ 3 東 吉 井	K 石 原 <0/1>
3/4 6/14 白元皓	松 村 K <0/1>	<1/3> K 石 原	小 倉 2/ 4
2/ 2 富 田	古 家 6/13	4/ 5 猪 妻 四 方	羽 貨 2/ 6
0/ 0 渡 久 川	山 口 1/ 2	5/11 宮 崎 四 方	K K <1/2>
3/4 26/59 4(FPP)3	21/53 0/2	2/3 38/61 11(FPP)11	21/55 2/3
審判(仲田・植村)	観客 1341人	審判(福田・富田)	観客 625人

2月25日(土) 男子1部 三重・本田技研健保体育馆			
大崎電気	40 (18 - 10 14勝0分3敗)	23 ホンダ	6勝1分10敗
4/ 5 豊 田	中 谷 0/ 0	K 高 森	川 畑 K <0/1>
0/ 1 加 藤	鶴 見 1/ 4	0/ 0 土 屋	中 村 3/ 4
1/1 0/ 3 前 田	柳 本 0/ 0	8/ 8 青 戸	岡 田 5/10
3/ 5 中 川	瀬 瀬 1/ 2	5/ 6 大 前	菅 谷 枝 0/ 0
3/ 3 佐 藤	横 地 3/ 8	0/ 0 河 本	原 田 1/ 5
2/ 2 永 島	加 藤 1/ 8 2/3	4/ 7 菅 野	富 田 1/ 5
2/ 3 東 吉 井	K 石 原 <0/1>	3/ 3 吳 成 玉	水 野 0/ 0
2/ 4 小 倉	小 倉 2/ 4	3/ 5 坂 口	佐 藤 3/13
2/ 6 石 山	羽 貨 2/ 6	3/ 3 浅 井 吉 田	K <1/1>
2/ 8 金 鎮 順	4/ 6 金 鎮 順	3/ 6 石 山 大 坂	0/ 0
2/ 9 近 藤	近 藤 K <0/2>	4/ 4 金 鎮 順	0/ 0
2/ 10 江 頭	<0/2> K 江 頭 大 島	3/ 11 江 頭 大 島	0/ 0 2/2

2月25日(土) 女子1部 広島・東区スポーツセンター			
広島メイプル	レッズ 40 (26 - 5 9勝0分2敗)	H C 名古屋	0勝0分12敗
4/ 5 豊 田	中 谷 0/ 0	K 高 森	川 畑 K <0/1>
0/ 1 加 藤	鶴 見 1/ 4	0/ 0 土 屋	中 村 3/ 4
1/1 0/ 3 前 田	柳 本 0/ 0	8/ 8 青 戸	岡 田 5/10
3/ 5 中 川	瀬 瀬 1/ 2	5/ 6 大 前	菅 谷 枝 0/ 0
3/ 3 佐 藤	横 地 3/ 8	0/ 0 河 本	原 田 1/ 5
2/ 2 永 島	加 藤 1/ 8 2/3	4/ 7 菅 野	富 田 1/ 5
2/ 3 東 吉 井	K 石 原 <0/1>	3/ 3 吴 成 玉	水 野 0/ 0
2/ 4 小 倉	小 倉 2/ 4	3/ 5 坂 口	佐 藤 3/13
2/ 6 石 山	羽 貨 2/ 6	3/ 3 浅 井 吉 田	K <1/1>
2/ 8 金 鎮 順	4/ 6 金 鎮 順	3/ 6 石 山 大 坂	0/ 0
2/ 9 近 藤	近 藤 K <0/2>	4/ 4 金 鎮 順	0/ 0
2/ 10 江 頭	<0/2> K 江 頭 大 島	3/ 11 江 頭 大 島	0/ 0 2/2

### 最終週の見どころ

いよいよレギュラーシーズンのラストとなる次週は、男子3試合、女子2試合が行われる。すでにブレーオフに進出するチームはすべて決定しており、1位をかけた女子の広島メイプルレッズ・オムロン戦がハイライト。ここにきて両チームとも調子を上げており、第22週でソニーセミコンダクタ九州に快勝したオムロンが対メイプルレッズ2連勝(全日本総合含む)の勢いを持ち込むかそれとも女王が意地を見せるか。

男子ではブレーオフ準決勝と同カードとなる湧永製薬・大崎電気戦の行方にも注目が集まる。

2月26日(日) 男子1部 熊本・水俣市立総合体育馆			
トヨタ車体	36 (18 - 15 4勝2分11敗)	ホンダ熊本	0勝0分18敗
K 木 下	藤 田 K	<3/5> K 勝 田	中 島 K <0/1>
3/4 1/ 2 田 中 勝	大 富 8/10	2/ 3 水 野 郭 恵 静	9/15 1/1
1/ 1 佐 々 木	米 満 1/ 4 1/1	4/ 6 安 心 院	長 野 0/ 0
7/ 8 辻	上 田 5/ 8	6/ 8 许 順 宗	山 田 0/ 0
0/1 2/ 5 野 村	本 多 1/ 3	0/ 0 西 本	中 5/ 8 1/4
1/ 2 竹 下	大 井 4/11	3/4 0/ 0 吉 田	山 田 2/ 2
3/ 5 北 出	佐 伯 0/ 0 0/1	7/ 8 佐 久 川	水 田 0/ 0
<2/4> K 田 平	松 岡 K <1/3>	0/ 0 坂 元	高 樹 4/ 5
0/ 0 清 水	若 松 0/ 0 1/2	0/ 0 久 野	出 雲 0/ 0
2/ 2 長 谷 川	松 本 2/10	K 藤 間 飛	田 K <1/3>
5/ 6 香 川	松 延 K <1/2>	2/ 4 城 内 寺	寺 2/ 2
5/ 9 崎 前	池 辺 3/ 3	0/ 0 卷 東	0/ 0
0/ 3 藤 田	櫛 田 3/11	7/12 東 濱 草 留	金 城 4/ 9
6/ 9 門 山		8/15 洪 延 昊	

2月26日(日) 女子1部 熊本・水俣市立総合体育馆			
オムロン	39 (17 - 19 9勝0分2敗)	ソニーセミコンダクタ九州	6勝0分5敗
K 勝 田	中 島 K <0/1>	タ 九 州	6勝0分5敗
2/ 3 水 野 郭 恵 静	9/15 1/1	3/ 4 佐 藤	原 坂 5/10
4/ 6 安 心 院	長 野 0/ 0	0/ 1 K・レフ-	1/ 1
6/ 8 许 順 宗	山 田 0/ 0	2/ 2 4 武 藤	山 越 1/ 3
0/ 0 西 本	中 5/ 8 1/4	2/ 2 泉	高 橋 0/ 0
3/4 0/ 0 吉 田	山 田 2/ 2	5/ 9 田 中	桶 谷 0/ 3
7/ 8 佐 久 川	水 田 0/ 0	<1/2> K 宇 田 川 竜	門 野 0/ 0 1/2
0/ 0 坂 元	高 樹 4/ 5	6/ 8 水 野	条 田 2/ 9
0/ 0 久 野	出 雲 0/ 0	6/ 8 木 村	湯 脇 0/ 0
K 藤 間 飛	K <1/3>	<1/2> K 宇 田 川 敏	名 倉 K <0/1>
2/ 4 城 内 寺	寺 2/ 2	3/ 5 五 島	佐 藤 豪 4/ 8
0/ 0 卷 東	0/ 0	6/ 16 古 川	半 田 1/ 3 1/2
7/12 東 濱 草 留	金 城 4/ 9	0/ 0 テ リ リ ン グ	山 田 6/ 9
8/15 洪 延 昊		1/ 1 飯 島	佐 藤 優 K <0/1>

男子2部 東京が最終戦を飾る  
男子2部は今期限りで日本リーグ撤退が決まっているH C 東京の最終戦が地元東京で行われ、豊田合成を相手に34 - 22と大差で勝利を収めた。  
前半20分過ぎまで接戦が続いたが、27分、28分と田中、飯島の速攻でペースを上げたH C 東京が15 - 11と4点差をつけて前半終了。後半に入り、豊田合成は佐藤のミドルで反撃するものの、H C 東京は木村のボスト、古川のミドルで立て直し、その後はG K陣の好守も加わり速攻ペースを全開させ、23分30 - 18と大きく水をあけた勝利を確定づけた。

2月26日(日) 男子2部 東京・駒沢体育馆			
H C 東京	34 (15 - 11 6勝0分3敗)	豊田合成	2勝0分7敗
0/ 0 三 坂	原 坂 5/10	0/ 1 K・レフ-	1/ 1
2/ 2 4 武 藤	山 越 1/ 3	2/ 2 泉	高 橋 0/ 0
5/ 9 田 中	桶 谷 0/ 3	<1/2> K 宇 田 川 竜	門 野 0/ 0 1/2
6/ 8 水 野	条 田 2/ 9	6/ 8 木 村	湯 脇 0/ 0
6/ 8 木 村	名 倉 K <0/1>	<1/2> K 宇 田 川 敏	佐 藤 豪 4/ 8
3/ 5 五 島	佐 藤 豪 4/ 8	6/ 16 古 川	半 田 1/ 3 1/2
6/ 16 古 川	0/ 0 テ リ リ ング	0/ 0 テ リ リ ング	山 田 6/ 9
0/ 0 テ リ リ ング	佐 藤 優 K <0/1>	1/ 1 堤 吉 田	吉 田 0/ 0
2/ 2 32/57 11(FPP)7	20/46 2/4	審判(江原・比留間)	観客 275人

## 第30回日本ハンドボールリーグ ANA CUP ブレーオフ日程表

月・日(曜)	開催地	会場	組み合わせ
3月18日(土)	東 京	駒沢体育馆	13:00~ (1) 女子・ブレーオフ準決勝 (2位) vs ソニーセミコンダクタ九州 (3位) 15:00~ (2) 男子・ブレーオフ準決勝 大同特殊鋼 (1位) vs トヨタ紡織九州 (4位) 17:00~ (3) 男子・ブレーオフ準決勝 大崎電気 (2位) vs 湧永製薬 (3位)
3月19日(日)	東 京	駒沢体育馆	13:00~ 女子・ブレーオフ決勝 (通算1位) vs (1) の勝者 15:00~ 男子・ブレーオフ決勝 (2) の勝者 vs (3) の勝者

券 種	席	対 象	料 金
前 売 券	全席自由席	一 般	1,600円
		大 学 生	1,000円
		中 学 ・ 高 校 生	800円
		一般ペア	2,800円
		中高生(5名)	3,000円
当 日 券	全席自由席	一 般	2,000円
		大 学 生	1,300円
		中 学 ・ 高 校 生	1,000円

小学生以下無料

前売入場券は「チケットぴあ」で好評発売中

チケットぴあ販売所もしくはコンビニエンスストア内にある端末機で購入できます。

購入の際、端末機にPコードの入力が必要となります。

Pコード: 6 7 9 - 7 0 3

コンビニエンスストアは、ファミリーマート・セブンイレブン・サンクス・サークルKになります。

・問い合わせ先 日本ハンドボールリーグ委員会 03-3481-2494

### <男子ブレーオフ>

大同特殊鋼 (通算1位)	-----+ 3/18 15:00 ~ +-----+
トヨタ紡織九州 (通算4位)	-----+   3/19 15:00 ~ +---
湧永製薬 (通算3位)	-----+   3/18 17:00 ~ +-----+
大崎電気 (通算2位)	-----+   3/19 13:00 ~ +---
(通算1位)	-----+   3/19 13:00 ~ +-----+
(通算2位)	-----+   3/18 13:00 ~ +-----+
ソニーセミコンダクタ九州 (通算3位)	-----+   3/18 13:00 ~ +-----+

# 男女1部個人賞レース 第22週終了

《男子》                   《女子》

## 得点王

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	150 点	(16試合)	1 郭 惠 静 (ソニ一)	89 点	(11試合)
2 宮崎 大輔 (大崎電気)	115 点	(17試合)	2 田中 美音子 (ソニ一)	80 点	(11試合)
3 末松 誠 (大同特殊鋼)	102 点	(17試合)	3 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	76 点	(9試合)
4 野村 広明 (トヨタ車体)	100 点	(15試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	68 点	(12試合)
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93 点	(17試合)	5 水野 由加里 (H C 名古屋)	56 点	(12試合)
6 小倉 学 (ホンダ)	86 点	(17試合)	6 中村 尚美 (北国銀行)	50 点	(11試合)
7 豊田 賢治 (大崎電気)	82 点	(17試合)	7 東濱 裕子 (オムロン)	49 点	(11試合)
7 吳 相民 (トヨタ紡織九州)	82 点	(17試合)	8 洪 延昊 (オムロン)	48 点	(11試合)
9 大井 守 (ホンダ熊本)	80 点	(17試合)	9 大前 典子 (メイプルレッズ)	46 点	(11試合)
10 山口 修 (湧永製薬)	78 点	(17試合)	10 杉本 絵美 (メイプルレッズ)	44 点	(11試合)
11 下川 真良 (湧永製薬)	76 点	(16試合)	11 青戸 あかね (メイプルレッズ)	43 点	(11試合)
12 東 俊介 (大崎電気)	73 点	(17試合)	12 吳 成玉 (メイプルレッズ)	41 点	(11試合)
13 加藤 圭介 (ホンダ)	71 点	(15試合)	13 佐久川 ひとみ (オムロン)	40 点	(11試合)
14 櫛田 亮介 (ホンダ熊本)	69 点	(18試合)	13 上町 史織 (北国銀行)	40 点	(11試合)
15 古家 雅之 (湧永製薬)	68 点	(16試合)	15 谷口 尚代 (北国銀行)	39 点	(11試合)
			15 高栖 由香 (ソニ一)	39 点	(11試合)
			15 新田 寿美枝 (北国銀行)	39 点	(11試合)

## フィールド得点賞

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	115 点	(17試合)	1 郭 惠 静 (ソニ一)	77 点	(11試合)
2 白 元 喆 (大同特殊鋼)	109 点	(16試合)	2 田中 美音子 (ソニ一)	63 点	(11試合)
3 末松 誠 (大同特殊鋼)	100 点	(17試合)	3 水野 由加里 (H C 名古屋)	56 点	(12試合)
4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93 点	(17試合)	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	51 点	(9試合)
5 小倉 学 (ホンダ)	86 点	(17試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	51 点	(12試合)
6 豊田 賢治 (大崎電気)	82 点	(17試合)	6 東濱 裕子 (オムロン)	49 点	(11試合)
7 野村 広明 (トヨタ車体)	81 点	(15試合)	7 洪 延昊 (オムロン)	48 点	(11試合)
8 山口 修 (湧永製薬)	78 点	(17試合)	8 大前 典子 (メイプルレッズ)	46 点	(11試合)
9 下川 真良 (湧永製薬)	76 点	(16試合)	9 青戸 あかね (メイプルレッズ)	43 点	(11試合)
10 東 俊介 (大崎電気)	73 点	(17試合)	10 佐久川 ひとみ (オムロン)	40 点	(11試合)
10 大井 守 (ホンダ熊本)	73 点	(17試合)			

## シユート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 東 俊介 (大崎電気)	73点 / 94射	0.777	1 青戸 あかね (メイプルレッズ)	43点 / 65射	0.662
2 山口 修 (湧永製薬)	78点 / 108射	0.722	2 田中 美音子 (ソニ一)	63点 / 97射	0.649
3 豊田 賢治 (大崎電気)	82点 / 117射	0.701	3 大前 典子 (メイプルレッズ)	46点 / 72射	0.639
4 下川 真良 (湧永製薬)	76点 / 111射	0.685	4 水野 由加里 (H C 名古屋)	56点 / 89射	0.629
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93点 / 154射	0.604	5 洪 延昊 (オムロン)	48点 / 81射	0.593

## 7mスロー得点賞

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	41 点	(16試合)	1 吉田 祥子 (オムロン)	31 点	(9試合)
2 加藤 圭介 (ホンダ)	23 点	(15試合)	2 富田 有美 (オムロン)	25 点	(5試合)
3 浜本 忠志 (湧永製薬)	20 点	(14試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	25 点	(9試合)
3 前田 誠一 (大崎電気)	20 点	(17試合)	4 田中 美音子 (ソニ一)	17 点	(11試合)
5 野村 広明 (トヨタ車体)	19 点	(15試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	17 点	(12試合)

## 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 四方 篤 (ホンダ)	9本 / 27射	0.333	1 高森 妙子 (メイプルレッズ)	6本 / 15射	0.400
2 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	19本 / 59射	0.322	2 勝田 祥子 (オムロン)	14本 / 36射	0.389
3 高木 尚 (大同特殊鋼)	6本 / 19射	0.316	3 飛田 季実子 (ソニ一)	13本 / 41射	0.317
4 濱口 靖 (大崎電気)	5本 / 17射	0.294	4 田代 ひろみ (北国銀行)	12本 / 39射	0.308
5 坪根 敏宏 (湧永製薬)	8本 / 28射	0.286	5 浅井 友可里 (メイプルレッズ)	9本 / 34射	0.265
5 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	8本 / 28射	0.286			
5 萩田 圭 (大同特殊鋼)	6本 / 21射	0.286			

## 第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第22週終了 2月26日

順位	1部男子	大同特殊鋼	大崎電気	湧永製薬	トヨタ紡織九州	ホンダ	トヨタ車体	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		33 30 40	32 27 29	37 37 32	35 35	37 30 31	32 36 40	17	15	0	2	30	573	477	96
2	大崎電気	32 37 36		32 28	29 39 40	41 35 40	39 37 36	32 38 40	17	14	0	3	28	611	493	118
3	湧永製薬	31 28 21	31 33		25 26 23	28 36 34	28 24 29	25 24 31	17	11	1	5	23	477	440	37
4	トヨタ紡織九州	31 28 31	28 30 26	24 28 24		32 30 26	25 38	31 32 32	17	8	0	9	16	496	511	-15
5	ホンダ	30 30	32 27 23	21 28 29	30 25 36		27 25 34	33 31 35	17	6	1	10	13	496	514	-18
6	トヨタ車体	30 21 29	20 29 33	24 23 29	30 26	25 25 24		31 36 36	17	4	2	11	10	471	522	-51
7	ホンダ熊本	20 21 21	26 31 21	15 23 24	26 22 28	24 20 24	28 25 29		18	0	0	18	0	428	595	-167

上位4チームはプレーオフで順位を決定する。

順位	1部女子	オムロン	メイフルレッスン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		27 29	28 26 39	30 25 26	38 35 28	11	9	0	2	18	331	255	76
2	広島メイフルレッスン	30 25		42 31 28	32 30 33	28 26 40	11	9	0	2	18	345	281	64
3	ソニー・セミコンダクタ九州	25 25 28	37 30 42		34 29	39 41 33	11	6	0	5	12	363	318	45
4	北国銀行	21 23 28	27 18 18	31 22		29 26 30	11	4	0	7	8	273	307	-34
5	H C 名古屋	20 11 19	24 14 15	22 20 29	20 20 28		12	0	0	12	0	242	393	-151

上位3チームはプレーオフで順位を決定する。

順位	2部男子	北陸電力	H C 東京	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		23 27 26	29 39 39	28 30 36	9	9	0	0	18	277	196	81
2	H C 東京	21 20 23		35 38 34	24 28 25	9	6	0	3	12	248	211	37
3	豊田合成	18 19 28	28 29 22		25 25 24	9	2	0	7	4	218	284	-66
4	トヨタ自動車	24 24 19	20 19 17	28 19 23		9	1	0	8	2	193	245	-52

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。